

令和6年4月14日執行

笠岡市議会議員選挙「選挙公報」

笠岡市選挙管理委員会

・誰もがいきいきと暮らせる
・安心して子育てができる

まちづくり

2020年～2024年 主な取り組み

- 議員報酬の減額
- 道路連絡システムの構築
- ファミリーシップパートナーシップ制度導入
- 庁舎・市内の環境整備
- 庁舎・市内の環境整備
- 庁舎・市内の環境整備

まなべ陽子

議員報酬減額されました
笠岡市制初歩
直接請求



まなべ陽子

誰一人取りのこさないみんなが
つなげる社会を目指す

東川三郎

ひがし かわ さぶ るう

- 1 安心して暮らせるまちづくり
●地域の中で向こう三軒両隣助け合いの精神の市政をつくる
●災害に強いまちづくりの実現
- 2 活力と魅力あるまちづくり
●定住促進、廃校や空き家の再利用を促進してつなげる開発を進め魅力のある笠岡を創る
●瀬戸内海の多島美を生じた観光資源の強化
- 3 人を育てるまちづくり
●高齢者や子供たちの居場所づくり
●若者に魅力ある笠岡を創る




東川三郎

ひととひと
人と人 つなぐ手と手
人と人 続ける毎日
人と人 変える毎日
人と人 考えるところ
人と人 挑め未来へ

あなたの笑顔がみたくから
二〇二四年四月吉日
山本サトシ

山本サトシ



人口減少を少しでも食い止めたい

笠岡市人口ビジョンによると、現在約4.5万人いる人口は、10年後は約3.8万人とこれから先10年で7千人も減少する危機状況です。人口が減るとスーパーや病院や飲食店が無くなっていく。まちの活力がどんどん低下していく。財政状況が厳しくなり補填や維持が難しくなる。まさに危ないスパイラルです。人口減少を少しでも食い止めることが喫緊の課題です。皆さんとこの問題を共有し、結集を促進して出生率を上げる、子育てのしやすいまちにして転入を促進させる。あるいは福山・倉敷のベッドタウンになるような手を行っている。これらのごとに取組んでまいります。

山下きょうじ

やました けいじ 藤司

地域の課題に真摯に向き合い
解決に取り組みます

- ① 高齢化社会に適した医療・介護の行政施策に取り組みます
- ② 生活基盤確保の取り組みとして、公共交通問題、インシ対策、耕作放棄地などの課題や、命を守る防災活動に取り組みます
- ③ 地域社会のネットワークの充実のため、各種団体のパイプ役として地域を盛り上げます
- ④ 電話相談員・労働審判員などの経験をかかし、困りごとの相談やアドバイスを行います
- ⑤ 学校運営協議会の経験から、子供たちの夢をはぐくみ、子育て支援に取り組みます



山下きょうじ

大切な笠岡の皆さんへ
詩人せい(誠二郎)として23年活動。
今まで届けた霊神詩(うた)は6万人を超え、
「5人にひとりか涙する詩」として
全国に広がっていききました。
蔵田せい二郎の個性を精一杯、
故郷笠岡のために尽くさせていただきます。

蔵田せい二郎

やぶた せいじろう

〈せいいの個性〉
詩人・書家。作家活動。
吃音者。講演がわかる。純粋。
人の話を聴くことができる。
聞かないコミュニケーションを。
芸能関係に繋がりがあがる。
和歌山県(白浜・熊野・龍神・高野山)と仲が良い。笠岡に活かす。
笠岡みんなを幸せにする夢がある。



蔵田せい二郎


今! 笠岡再成のとき
～ みんなで創る明日の笠岡 ～

4つの約束

- ◎干拓の臭気ゼロに取り組む
- ◎義務教育の在り方を再検討
- ◎離島航路の再構築
- ◎交通体系の構築

あまの喜一郎

さいいちろう



現場第一主義!
一人の声を大切に!

- 安全安心な笠岡市を目指して
- 市民に寄り添う行政改革
- 命を守る防災・減災・縮災対策の推進
- 教育改革の促進と子育て支援

大本くに光

おほもと くにみつ

【プロフィール(職歴)】
昭和39年 笠岡生まれ (59歳)
昭和52年 笠岡市立城見小学校卒業
昭和55年 笠岡市立金井中学校卒業
昭和60年 岡山県立笠岡工業高等学校卒業
同年12月 安建工業(株)入社
(現在 同社役員)
平成28年4月 笠岡市議会議員初当選

【資格など】
1級土木施工管理技士・地質調査技士・防災士・防災検定・運行管理者(船舶) 初級2級

【プロフィール】
前吉田公民館長
学務委員まなびや運営
備後とことこ話術マネージャー

●経験値が上がる教育を
●知りたいたい人に届く笠岡の
情報発信を
●地域を活性化し関係人口を
増やす取り組みを



大本くに光

地域の将来を
よりよい方向へ

西山ひろゆきは
声を聞き、考え、行動します

この町に暮らして
よかったと思える
笠岡をめざして!

西山ひろゆき

にしやま ひろゆき



西山ひろゆき

安心して子どもを産み育てることができる郷土づくり。
世代を超え考え地域の中で
小さな活動にも取り組む…


原点に帰る!

信念、決断、行動力。

市民と同じ視点、
市民と同じ価値観、
市民とともに成長。

妹尾ひろゆき

せのお ひろゆき



投票日 4月14日(日)

★投票時間 午前7時から午後6時まで★

※当日投票に行けない方は、期日前投票をご利用ください。

(1) (この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。)